

大澤駐ニュージーランド大使によるクライストチャーチ地震追悼行事出席

日本人28名を含む185名が犠牲となったクライストチャーチ地震から15年となる2026年2月22日、遺族会とクライストチャーチ市による追悼行事が同市内で行われました。行事には、メジャー・クライストチャーチ市長とともに、大澤駐ニュージーランド大使他が出席しました。

22日の朝に行われた「遺族のための追悼式典」がエイボンヘッド公園メモリアル墓地において行われ、ご遺族や両国の支援者、メジャー市長夫妻らが出席し、富山外国語学校と中継されていたこともあり、大澤大使が日本語による追悼の言葉を述べ、献花を行いました。（[追悼の言葉（和文、英文仮訳）](#)）

22日の昼過ぎには、市内の国立追悼施設において「市民追悼式典」が行われ、地震発生時刻の12時51分に黙祷が行われた後、犠牲となった185名の名前が一人一人読み上げられ、ニュージーランド海軍哨戒艦「カンタベリー」の鐘が鳴らされました。最後に、ご遺族、クライストチャーチ出身のニュージーランドの議員、副市長、大澤大使他が185名の名前が刻まれた国立追悼施設内の壁の前で献花を行いました。

大澤大使は式典に先立つ21日に、日本人28名が犠牲となったCTVビルの跡地を訪れ献花をし、追悼の意を表しました。

【大澤大使のクライストチャーチ訪問の様子】



国立追悼施設での献花



エイボンヘッド献花



CTVビルの跡地での献花

（お問い合わせ先）

在ニュージーランド日本国大使館

代表電話： +64-4-473-1540

メール： consular@wl.mofa.go.jp

（担当：小野）